

| | | |
|-------|--|--|
| 8月 | 11 | 市町村要望に伴う県議との懇談会(正副議長) |
| | 14 | 姥屋敷地区拓魂祭・夏祭り・敬老会(副議長) |
| | 17 | 全国市議会議長会基地協議会東北部会正副会長、顧問、相談役、監事会議(議長) |
| | 18 | 第2回臨時会 |
| | 18 | 議会運営委員会 |
| | 18 | 全員協議会 |
| | 18 | 岩手郡町村議会議長会県内実行運動に伴う懇談会(議長) |
| 9月 | 19 | 戦没者追悼式 |
| | 23 | 岩手郡町村議会議長会県内実行運動(議長) |
| | 24 | 市町村からの要望会(正副議長) |
| | 24 | 滝沢村PTA連絡協議会との懇談会 |
| | 25 | 滝沢村青少年育成村民会議総会・講演会(副議長) |
| | 25～26 | 中央情勢研修会及び岩手県町村議会議長会臨時政務調査会(議長) |
| | 31 | 八幡平山系に係る直轄砂防事業促進期成同盟会第1回要望会(議長)(岩手河川国道事務所) |
| | 1 | 議会運営委員会 |
| | 1 | 全員協議会 |
| | 4 | 第6回「いわて夏まつりin小岩井」(副議長) |
| 10月 | 18 | 鶴飼南自治会敬老会(議長) |
| | 18 | 岩手駐屯地創立54周年記念行事(議長) |
| | 18 | 法誓寺自治会「百世敬老会」(議長) |
| | 19 | 敬老・感謝の集い(議長) |
| | 21 | 特別養護老人ホームれいたく苑敬老会(議長) |
| | 21 | 財団法人滝沢村体育協会表彰式(議長) |
| | 23 | 滝沢村PTA連絡協議会研修会(議長) |
| | 24 | 盛岡さんさ踊り反省会(議長) |
| | 25 | 東北方面隊創隊51周年記念行事(議長) |
| | 28～30 | 岩手郡町村議会議長会中央実行運動・県外研修(議長) |
| | 29 | 八幡平山系に係る直轄砂防事業促進期成同盟会第1回要望会(副議長)(東北地方整備局) |
| | 30 | いわてものづくり・ソフトウェア融合テクノロジーセンター開所式(副議長) |
| | 11月 | 1 |
| 8 | | たきざわスポーツフェスティバル2011(議長) |
| 11 | | 総務常任委員会 |
| 11 | | 議会広報編集特別委員会 |
| 12～14 | | 八幡平山系に係る直轄砂防事業促進期成同盟会特別研修会(議長) |
| 17 | | 岩手県町村議会議長会第3回委員長研修会 |
| 20～21 | | 岩手県町村議会議長会第2回政務調査会並びに政務調査会研修会(議長) |
| 12月 | 23 | 滝沢村自治会連合会創立40周年記念式典及び祝賀会(議長) |
| | 25 | 議会広報編集特別委員会 |
| | 27～28 | 全国市議会議長会基地協議会正副会長、監事、相談役会(議長) |
| | 1～2 | 全国市議会議長会基地協議会第76回理事会 |
| 3 | 衆・参基地関係委員会委員との要望懇談会平成24年度基地対策関係予算確保に係る実行運動(議長) | |
| 3 | 竹の子スポーツ少年団創立25周年記念祝賀会(議長) | |
| 4 | 岩手県町村議会議長会町村議会新議員研修会 | |

■議長交際費 内訳/8月～10月

| 月 | 冠婚葬祭 | | お祝、会費 | |
|--------|------|---------|-------|----------|
| 8 | 0件 | 0円 | 3件 | 24,000円 |
| 9 | 0件 | 0円 | 8件 | 28,000円 |
| 10 | 0件 | 0円 | 2件 | 9,000円 |
| 23年度合計 | 4件 | 50,000円 | 26件 | 108,000円 |

議長交際費とは

議長が議会の対外的活動をするために要する経費です。また、冠婚葬祭、活動行事関係などがあります。
※詳細は、村ホームページに掲載しております。



滝沢村PTA連絡協議会との懇談会が開催されました。

8月24日、滝沢ふるさと交流館で懇談会を開催。「PTA活動の課題等について」をテーマとし、活発な議論が交わされました。



※懇談会を希望される団体は議会事務局まで、お気軽にご連絡ください。

村の議会運営と岩手県町村議会議長会の会務の運営について功労のあった角掛邦彦前議長に対し、感謝状が贈られたので、9月定例会で伝達し功労をたたえました。



▲岩手県町村議会議長会より感謝状が贈られました。

新人議員多いに語る

八月の就任から二ヶ月が過ぎ、忙しく過ごしている新人議員に初仕事の様子を伺いました。議員になって感じることをざっくりばらんに話していただきました。

(司会・山谷 仁議長)

議員になって生活スタイルの変化など感じていることをお聞かせ下さい。

工藤 私はあまりスタイルは変わっていません。元々活動家でしたので変えないようにしています。強いて言えば、地域での話し合いの機会が更に増えたことです。

武田 仕事が農業なので、普段ネクタイを締めることがありませんでした。スーツ姿での活動が多くなったと感じています。今は稲刈りが忙しいので、仕事と議員活動のリズムを作ることが苦勞しています。ものの見方が変わったことが一番の変化だと感じています。

議員として、議会や役場をどのように感じているか率直な感想をどうぞ。

工藤 もっとフリーに意見が言い合える雰囲気を感じています。議場ではきちっと言わなければなりません、ややもすると形式ばった会議になってしまうので、それ以外の場ではもう少し村民の目線で話をする必要があります。

武田 今まで議会にふれる事が無かったのですが、分らないままここまで来ました。それぞれの議員



▲熱い思いを語る工藤勝則議員



▲一般質問を振り返る武田 哲議員

は、自分の考えをしっかり持って、志の高さに驚いています。村民に対してどう伝えていけばいいのか勉強になります。

九月の定例会ではお二人とも一般質問に立たれましたが終えてみていかがでしたか。

工藤 反省点は、質問している項目をきっちり伝えられなかったことです。私と当局は内容を分っているのですが、第三者が聞いて分るかどうかについてはうまく伝えられなかったと感じています。

また今回質問して良かった点は、私が質問した内容について支持者と村民の方から評価をいただけたことが良かったと感じています。次につなげて行きたいと思っています。

武田 緊張して、自分が質問したこと、それに対して返ってきた答弁にどのように再質問すればいいのか戸惑いました。議員活動をする前から決めていた農業のこと、小学校など学校関係のことをぶつけることが出来たことは良かったです。しかし思えば強すぎた、当局にうまく伝わったか不安を感じています。もっと村内の方と話をし、それを村政に役立てていけたらと思います。

これからの議会活動に対しての抱負をお聞かせください。

工藤 これまでの34年の行政経験を生かしながら、厳しい目で見ていこうと思っています。それはとても大変なことだと思いますが、出来るだけ情報を集めて自分の考えとぶつけながら整理したいと思っています。自分にも厳しく、行政にも厳しく、しかしそれが住民のためになると信じています。

武田 これから本当に考えていかなければならないと感じたのは市制のことでした。これからの住民の生活が大きく変わる瞬間なので、村民の方とどう分かち合い未来に向けて一緒に考え、市になって良かったと思えるようながんばらなければならぬと感じています。さらに私たち大人は子ども達に新しい未来を繋いでいく役目を担っていると思っています。



▲【左から】工藤勝則議員、武田 哲議員、山谷 仁議長